

ハトマークフェアプレーカップ第37回東京都4年生サッカー大会7ブロック予選

◆大会趣旨◆

- ・少年サッカーの発展と育成を目指し、特に小学校・中学年時にサッカーをする喜びと楽しさを身につかせ、少年サッカーのレベル向上に努めるとともに東京都全域の交流を図る。
 - ・発達段階を考慮し、試合に参加させることでサッカーの楽しさをより多くの子に体験させサッカーの関心や意欲を育てる。
- ・8人制の試合をすることにより、一人ひとりの選手がボールに触れる機会をより多くし、みんなで助け合い励まし合って集団で運動する喜びや態度を育てるとともに、ポジションにこだわらず個々の技術を身につけていく場とする。
- ・フェアプレーで試合に臨み、同時に勝ち負けの結果をよりよく生かしていく力(技術・能力・考え方や態度等)を育てる
 - ・選手育成を第一と考え、多くの選手に試合経験を与えることとする。

7ブロック大会要項

① 主催

公益財団 東京都サッカー協会 東京都少年サッカー連盟

② 共催

東京新聞・東京中日スポーツ

③ 主管

東京都少年サッカー連盟

④ 協賛

東京都不動産協同組合 公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会

⑤ 開催期間

7ブロック大会2018年4月14日～5月19日(目安)
(中央大会:6月)

⑥ 試合会場

7ブロック各会場

⑦ 参加資格

- I. 参加チームは実施年度の公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」)第4種に加盟(準加盟含む)登録したチームであること。
- II. 参加チームの構成は単一チームに限られ、その加盟チームは年間を通して活動していること。
- III. 複数参加チームは、4年生が20人以上登録されており、2チーム(A、Bチーム)ともに4年生のみで8人以上で登録
- IV. 会場運営など、リーグ運営に協力できるチームであること。
- V. 引率指導者は参加チームを掌握指導する責任ある指導者であること。
また、内1名以上が日本協会公認コーチ資格(D級コーチ以上・7ブロック指導者講習受講者・キッズ指導者資格者)を有する事。
そのチームの第1試合30分前までの登録用紙・選手証とともに指導者資格証も本部に提出する。

⑧ 試合方法

- I. トーナメント戦
- II. 試合時間は40分を原則とする。
- III. フィールドは60m×40mを基準とする。(第77ブロック各会場条件により縦60～50m、横40～30m)

⑨ 選手登録

- I. 大会参加選手は所定のメンバー用紙に登録をすること。
- II. 登録用紙に記載の無い選手はメンバー登録は出来ない。
- III. 選手証を所持していない選手は登録出来ない。但し、申請中を証明できる者で役員の承認がある者は認める。
- IV. そのチームの第1試合開始30分前までに顔写真貼付けの選手証(原本)と登録用紙を会場本部に提出し内容確認を行う。
従来のカード型選手証の代わりに、電子選手証一覧を出力したもの(顔写真貼付け必須)の使用も可能とする。
- V. メンバー登録された選手は試合開始10分前までに用具とともに登録用紙の確認を受ける事とする。
- VI. 必ず傷害保険(スポーツ安全保険)に加入していること。

⑩ 選手の移籍と入れ替え

- I. 大会の期間中であっても、いつでも行う事は出来る。
移籍が7ブロック大会終了以前までに完了していれば東京都中央大会に参加することが出来る。
- II. 移籍に関しては、移籍元および移籍先チーム代表者は7ブロック委員長へ報告すること。
- III. 移籍に関する確認及び協議期間中は移籍先で試合に参加することはできない。
- IV. 国内や海外からの転移による移籍や登録も、大会期間中でも参加することが出来る。
(少年サッカー連盟役員会の確認が必要)

※移籍に関しては2017年度より少年連盟規定が大きく変更されました。
ケースによっては少年サッカー連盟役員会での協議・承認が必要となりますので、
必ず移籍元および移籍先の子チーム代表者は7ブロック委員長へ報告をしてください。

⑪ 成績

- I. 成績上位3チームが東京都中央大会出場資格を得る。

⑫ その他

- I. 登録選手全員がベンチ入り出来る。また、全員が出場出来るようにチームで配慮する。